

1 - (1) 平成30年度 学校経営方針

塩竈市立月見ヶ丘小学校



1 基本方針

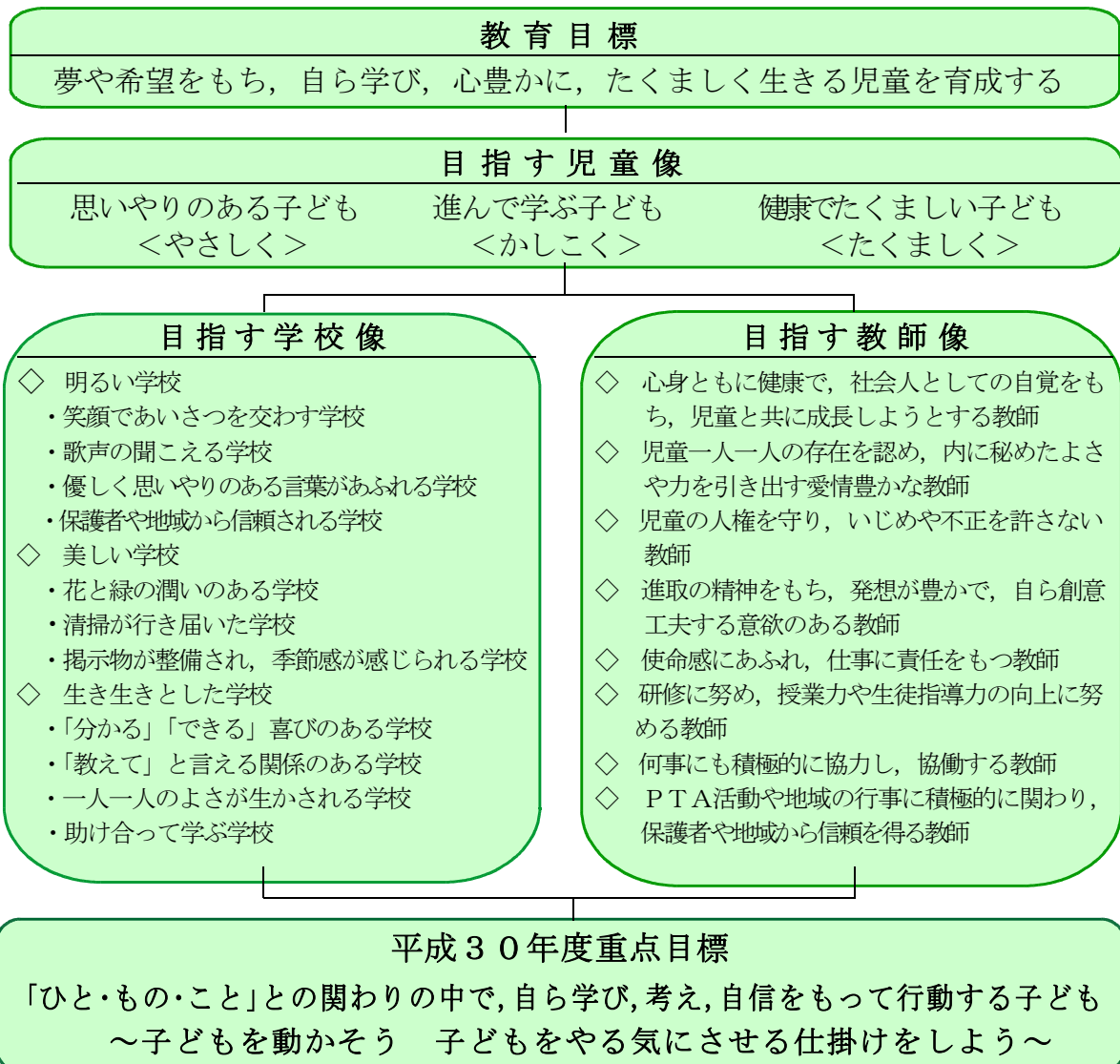
「宮城県教育基本方針」及び「塩竈市教育振興基本計画」に基づき、児童の実態や地域の実情を踏まえ、一人一人の個性や能力を伸ばし、確かな学力と豊かな人間性を身に付けた児童の育成に努める。また、地域住民や保護者との連携を深め、学校の伝統と歴史を大切に、和と協調の精神に満ち、地域に開かれた特色ある学校づくりに努める。

☆「平成30年度宮城県教育基本方針」「塩竈市教育振興基本計画」参照

2 学校経営の基本姿勢

- (1) 地域の自然や文化・伝統を教育基盤に据え、創意と活力に満ちた「地域とともにあゆむ」特色ある学校づくりに努める。
- (2) 互いに楽しく学び、認め、励まし合う思いやりと感動に満ちた「子どもが主人公」の学校づくりに努める。
- (3) 家庭・地域・関係機関との連携を密にし、保護者や地域から信頼される安全で開かれた学校づくりに努める。
- (4) 教職員としての使命を自覚し、自身の資質向上に努める。

3 学校経営方針



4 重点努力事項及び実践内容

(1) 塩竈市小中一貫教育の推進【活躍と交流】

授業づくり	アクティブラーニングの視点を取り入れた授業 【学びの共同体】 ●すべての児童に学びが生まれるジャンプ問題 ●コの字型机配置を生かした学び合い ●ペアやグループによる学び合い
	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業 ●学級集団づくり ●教室環境の整備 ●発言や行動等のルールづくり ●指示や説明・発問 ●授業の流れの提示（見通し） ●個人差への対応 ●板書 ●ICTの活用
	校内研究やOJT, 各種研修による授業力アップ ●積極的な授業公開（全員年1回以上）
小中の交流	教員の交流 ●小中乗り入れ授業・授業交流・ワンデー研修 ●合同での授業研究会
	児童生徒の交流（中1ギャップへの対応） ●交流授業・交流活動
幼保小の連携	小1プロブレムへの対応 ●スタートカリキュラムに基づいた実践 ●幼児との交流活動

(2) 学ぶ意欲と学力の向上

計画的な指導	年間指導計画に基づいた指導と評価 ●移行措置への対応 ●思考の過程と振り返りの学習感想が見えるノートづくり ●月見ヶ丘小スタンダードの定着 ●スキルタイムやチャレンジタイムの質の向上 ●地域人材・外部講師・学習支援ボランティアの活用 ●役割を明確にした教科担任・少人数・TT
表現力の育成	話合いの目的やゴールを明確にした話合い活動 表現する場の設定（児童会行事・集会等） 体験を通じた探究的な学習（教科・総合的な学習の時間） 読書活動の推進（学校図書館の利活用） ●おはなしカードの活用 ●朝読書（週2回）とわかくさブックタイム ●読み聞かせボランティアの活用 ●年間読書冊数の設定（低50冊 中40冊 高30冊）
家庭学習の習慣化	家庭学習時間の確保（10分×学年+10分） テレビやゲームに充てる時間の約束 ●ノーメディアデー（毎週火曜日） 家庭学習の「学び方」の指導 ●家庭学習の手引きの活用 ●授業に生きる予習課題や補充問題の提示 ●家庭学習ノート（自主学習ノート）の指導

進んで学ぶ子ども

【かしこく】

(3) 好ましい人間関係づくりとコミュニケーション能力の育成

心の居場所づくり	Q-U (年3回) を活用した学級集団づくり
	学校生活アンケートを活用した初期対応 ●学校生活アンケート「学校が楽しい」80%
	なかよしタイム (週1回)
	教科道徳の充実
	定期的な生徒指導全体会
	ケース会議 (月1回)
	児童や保護者との定期的な教育相談 (個別面談) 関係機関との連携 (SC, SSW, コラソン等)
自ら発信する力の育成	児童主体の活動 ●学級活動 ●児童会行事 ●たてわり活動
	地域の素材や人材を生かしたふるさと学習
	塩竈の歴史や伝統文化を学び、伝える学習
	A L T を活用した外国語活動や国際理解教育
	ハンディをもつ人への理解 ●キャップ・ハンディ体験学習 ●福祉施設等訪問
家庭や地域との連携	場に応じたあいさつや言葉遣いの指導
	学校の約束や社会のルールの徹底
	市や地域の行事への参加 (よしこの塩竈等)
	学校・学級だよりやホームページによる情報発信

思いやりのある子ども
【やさしく】

(4) 健康な身体と心を育てる安全で安心な学校づくりの推進

体力の向上 運動技能の向上	早寝・早起き・朝ごはんの習慣化
	体力・運動能力調査の結果を踏まえた教科体育の指導
	児童の意欲を高める業間運動 (マラソン, 縄跳び) ●カードの活用 ●持久走大会や縄跳び大会の開催
	「わくわく遊び隊」への参加 (1~3年)
	校医や養護教諭と連携した健康管理及び保健指導 ●肥満の改善 ●むし歯の予防と治療
	食育の推進 ●給食を通じた指導 ●栄養教諭とのTT
安全教育の推進	防災教育年間指導計画に基づいた学習 ●防災の日 (月1回) ●副読本の活用
	計画的な防災 (避難) 訓練
	地域と一体となった合同防災訓練の実施
安全な環境づくり	教室内外の整理整頓 (ロッカー, 机の中等)
	日常の観察と安全点検 (月初め) によるチェックと速やかな対応
	「子どもをまもろうデー」 (1日・15日) の街頭指導 父母教師会, 子ども安全サポーター, 地域安全委員, 民生児童委員等との連携
美しい環境づくり	校舎内外の清掃及び美化 (無言清掃)
	花壇や学校園の整備 (委員会活動, 奉仕作業等)
	季節に応じた掲示, 学習の足跡が分かる掲示 環境整備ボランティアとの連携 (母親学級, 町内会等)

健康でたくましい子ども
【たくましく】

5 児童の具体の行動目標

	低 学 年	中 学 年	高 学 年
進 ん で 学 ぶ 子 ど も	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の準備を忘れずに行う ○好奇心をもち、楽しく学習する ○大事なことを落とさないように聞く ○話題に沿って自分の考えをのびのびと話す ○本に関心をもち、たくさん本に親しむ ○宿題を忘れずに行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の準備を進んで行う ○興味・関心をもち、進んで学習する ○話の中心に気を付けて聞く ○相手に伝わるよう筋道立てて分かりやすく話す ○興味のある本や学習に関連する本を進んで読む ○学習の方法を身に付け、時間を決めて家庭学習に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもち、学習に必要なものを自ら準備する ○学習課題を理解し、自ら考え、計画的に学習する ○相手の意図をつかみながら聞く ○伝える対象や目的に応じ、自分の考えや伝えたいことを整理し、まとめて話す ○興味のある本や学習に関連する本を自ら選び、最後まで読む ○課題意識をもち、自ら学習内容を考え、計画的に家庭学習に取り組む
思 い や り の あ る 子 ど も	<ul style="list-style-type: none"> ○元気よくあいさつする ○ていねいな言葉で話す ○友達と仲良くする ○手伝いや仕事を進んで行う ○生き物に優しく接し、自然に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○誰にでも進んであいさつする ○相手の気持ちを考えながら話す ○相手の気持ちを考え、仲良く助け合う ○学級や学校のために、力を合わせて仕事をする ○生き物や花壇等の世話を進んで行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○人や場に応じたあいさつを進んで行う ○時と場にふさわしい言葉を選んで話す ○異なる意見や立場を尊重し力を合わせて生活する ○学校や地域の役に立つことを自ら考え、工夫して仕事をする ○生き物の世話や花壇等の整備を率先して行う
健 康 で た く ま し い 子 ど も	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起きをする ○朝ごはんを毎日食べる ○元気に外で遊んだり、運動したりする ○約束を守り、安全に気を付けて生活をする ○災害発生時の身の守り方を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起きをする ○朝ごはんを毎日食べる ○元気に遊んだり、めあてをもって運動したりする ○学校や社会のルールを守り、安全に気を付けて生活する ○災害発生時の身の守り方を理解し、自ら安全を確保する 	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起きをする ○食の大切さを理解し、朝ごはんを毎日食べる ○自分の体力や運動能力を知り、めあてをもって進んで運動する ○学校や社会のルールを守り、自ら事故防止に努める ○災害発生時の身の守り方を理解し、自ら安全を確保するとともに、人々の役に立つことを進んで行う